

三郷高校校長通信

2020年1月号

【目指す学校像】

志と思いやりの心を育み、生徒一人一人の進路を実現する学校

埼玉県立三郷高等学校長 岡 雅昭

「やればできる」こと をやる！

(2020年1月8日 始業式)

新年あけましておめでとうございます。本日、14日ぶりに皆さんの元気な顔を見て、始業式を迎えることができました。これから始まる3学期が充実したものとなるように、生徒の皆さんへの期待を述べます。

素質「やればできること」を、実行「やる」に変えてほしい！

それには、凡事（やればできる当たり前のこと）を、徹底する（手を抜かずにかちんと行う）ことです。具体的には、次二点を行動で示してほしいと思います。

1 自分も他人も大切にす

- 皆さんは、家族の一員であり、地域の一員、三郷高校の一員です。今後も集団の一員として、認め合い、支え合い、助け合ってください。
- 他人の生命、財産、人権は侵害してはならないこと。
 - 法律で禁止されている行為（飲酒、喫煙等）はならないこと。
 - 命を守るため、交通ルールは守らなければならないこと。

2 まじめにやる

- 頭でわかっていることを行動で示し、結果を獲得してください。義務教育と異なり、単位修得は、自らの努力によって成すものです。
- 時間厳守、授業専念はすべての基本です。
 - 三年生、高校卒業のゴールは目前です。最後まで「まじめ」な姿勢を発揮し、自らの進路と卒業を手に入れてください。

○一二年生、通過点である「今」を大切にしてほしい。学習も部活動も、今が伸び盛りです。「まじめ」にやることは快感です。

新年スタートで浮かぶ歌詞を贈ります。

走り出せ 走り出せ 明日を迎えに行こう ……
止めないで 止めないで 今を動かす気持ち ……

(♪「Happiness 嵐」より)

イチロー選手が教えてくれたこと

(2019年3月21日 引退会見)

2019年3月21日は、プロ野球ファンにとって、寂しい日となりました。日米通算4637安打を放ち、数々の記録を打ち立てたアメリカ大リーグ、マリナーズのイチロー選手が、現役引退を発表しました。東京ドームでのアスレックス戦終了後のことでした。日付が変わる深夜に、引退の記者会見が始まりました。

記者からの質問

「高校時代に一番頑張ってきたことは何ですか？」

イチロー選手

「高校の三年間の寮生活で、僕は寝る前に10分間素振りをしていました。そして、それを365日、3年間欠かさずに続けました。それが、僕の、誰にも負けないと思える努力です。」

以下は、イチロー選手の言葉です。皆さんの人生の示唆にしてください。

○夢や目標を達成するには、方法は1つしかない。小さなことを積み重ねることだ。

○ここまで来てわかることは、まず手の届く目標を立てて、一つ一つクリアしていけば、最初は手が届かないと思っていた目標も、やがて手が届くようになる。

○今自分にできること、頑張ればできそうなこと、そういうことを積み重ねていかないと、遠くの目標は近づいて来ない。